

出雲地区交通安全協会の活動状況

飲酒運転根絶・安全運転励行署名簿の提出

日 時 平成24年4月6日（金） 場 所 出雲警察署 署長室

出雲地区交通安全協 職域支部『丸三』のLPCグループは、『春の全国交通安全運動』に際し、飲酒運転根絶や交通事故防止などの交通安全運転励行の署名簿および誓約書（434名分）を出雲警察署長に提出しました。

提出者は誓約書および署名簿の提出に際して、全席のシートベルトとチャイルドシートの着装、自転車の安全利用、飲酒運転の根絶などの法令遵守はもとより、率先して安全運転に徹する旨宣言し、『丸三』以下グループ挙げて推進していくことを誓いました。

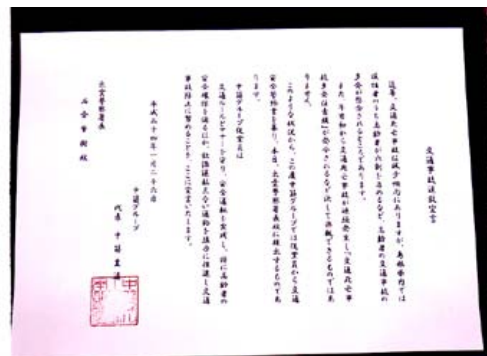


『中筋グループ』による交通安全誓約書の提出

日 時 平成24年1月26日（木） 場 所 出雲警察署 署長室

出雲地区交通安全協会職域支部『中筋グループ』は、平素から本社及びグループ会社（4社）をあげて飲酒運転『三ない運動』をはじめ、交通法令遵守及び安全運転の実践に努めています。

年当初からの連続死亡事故の発生、中でも高齢者が犠牲になる事故が依然として多いことなどから、地域の交通安全をけん引する地元企業として中筋組運転者協会では社員に呼びかけ、飲酒運転根絶や安全運転実践など署名の誓約書（216名分）をこのたび取りまとめ、出雲警察署長に提出しました。



原 順一副会長が交通事故追放宣言文を読み上げた後、社員216名の署名を集めた交通安全誓約書を出雲警察署長に提出しました。

『第6回出雲地区交通安全総決起大会』の開催

出雲地区交通安全協会では、出雲警察署、出雲市及び斐川町交対協の後援を受けて第6回目となる『出雲地区交通安全総決起大会』を9月18日（日）にビッグハート出雲を会場に、約300名の会員の参加を得て開催しました。

交通事故犠牲者に対する黙祷を行った後、交通安全功労者、優良運転者に対する表彰を行い、山代出雲地区交通安全協会長の挨拶、県知事、県警本部長、出雲市長の来賓挨拶の後、出雲警察署長の交通安全講話を聴講し、大会宣言を満場一致で宣言決議をして終了しました。

行事の後にはシグナルによる交通安全寸劇、また島根県警察音楽隊によるドリル等を交えた演奏が行われ、盛大な拍手が送られました。

大会宣言

交通事故をなくすことは、県民全ての心からの願いです。

この願いと努力にもかかわらず、依然として多くの交通事故が発生しています。

私たちは、生命の尊さを心に刻み、安全で快適な交通社会を実現するため、関係機関、団体をはじめ道路交通の場に参加する全ての人々と協力し、出雲地区の地域、家庭、学校、職場において、次の交通安全活動を強力に推進することを誓います。

- 1 高齢者と子供を交通事故から守ります。
- 1 『三ない運動』を徹底し、飲酒運転の絶滅に努めます。
- 1 全ての座席のシートベルト、チャイルドシートの正しい着用に努めます。
- 1 早めのライト点灯・夜光反射材の活用努めます。
- 1 ヨコからの人や車との交通事故防止に努めます。



大会長あいさつ



表彰の様様



シグナルによる交通寸劇



島根県警察音楽隊演奏

平成23年第7回交通安全高齢者の主張 出雲地区大会の開催

高齢者に体験事例や意見等を発表する機会を設け、交通安全意識の高揚及び高齢者の交通事故防止を図るとともに、今後の交通行政にさせることを目的とした『交通安全高齢者の主張 出雲地区大会』を開催しました。

平成23年8月25日（木）午後2時～4時、出雲警察署 講習室において約100名の聴衆が見守る中、65歳以上の支部の代表6名が交通安全に関するテーマに基づき熱弁を振りました。

審査委員会において審査の結果、

最優秀者 神西支部 高尾 佳孝 さん 『自動車事故は自己管理 ～防衛運転で～』

が選出され、9月8日（木）松江市で開催される交通安全高齢者の主張島根県大会に出場していただくことになりました。



会長のあいさつ



発表の様子



出雲地区交通安全協会会報（No.12）の発行

出雲地区交通安全協会では、当協会の運営・活動状況を広く周知する広報紙を作成し、管内全世帯（出雲市・斐川町）に配布しました。

内容はこちらをクリックしてご覧ください。

早朝交通監視活動の実施

去る8月13日（土）早朝、出雲市大津朝倉地内国道9号バイパスに於いて発生した交通死亡事故を受け、出雲署及び各地区交通安全協会員等約50人による同一曜日・時間帯における集中的な監視活動を実施し、通行車両や歩行者に対し再発防止のための交通ルール・マナー遵守を強く訴えました。

生憎の悪天候の中、事故が発生した国道9号バイパス大津朝倉北交差点をはじめとする市内4か所で、『高齢者を事故から守ろう』『ヨコ交通に注意』などの桃太郎旗を手に、走行中のドライバー、出勤途中やウォーキング中の歩行者等に対し事故防止を呼びかけました。



『平成23年度出雲地区交通安全協会通常総会』の開催

出雲地区交通安全協会では、平成23年5月24日（火）ビッグハート出雲において平成23年度出雲地区交通安全協会通常総会を開催しました。

初めに、出席者全員で交通事故犠牲者を悼む黙祷を行った後、長年にわたり交通事故防止に貢献した4名の警察官と、交通安全運動等が優秀であった15支部に対し表彰を行いました。

次に、会長並びに出雲警察署長より、平素の交通安全活動に対する労をねぎらう感謝と、関連機関団体のより強固な連携による活動の一層の推進を願うあいさつがなされました。

議題審議は平成22年度事業報告、同一般会計及び委託・事業特別会計決算報告、そして平成23年度事業計画（案）、同一般会計収支予算（案）及び委託・事業特別会計収支予算（案）の審議を行い、何れも議決・承認されました。

また、役員改選では、副会長（1人）の選任とともに会長以下役員の再任が議決・承認されました。最後に、交通安全宣言決議（案）を副会長が読み上げ、全会一致で宣言決議しました。



表彰の様子



出雲警察署長のあいさつ